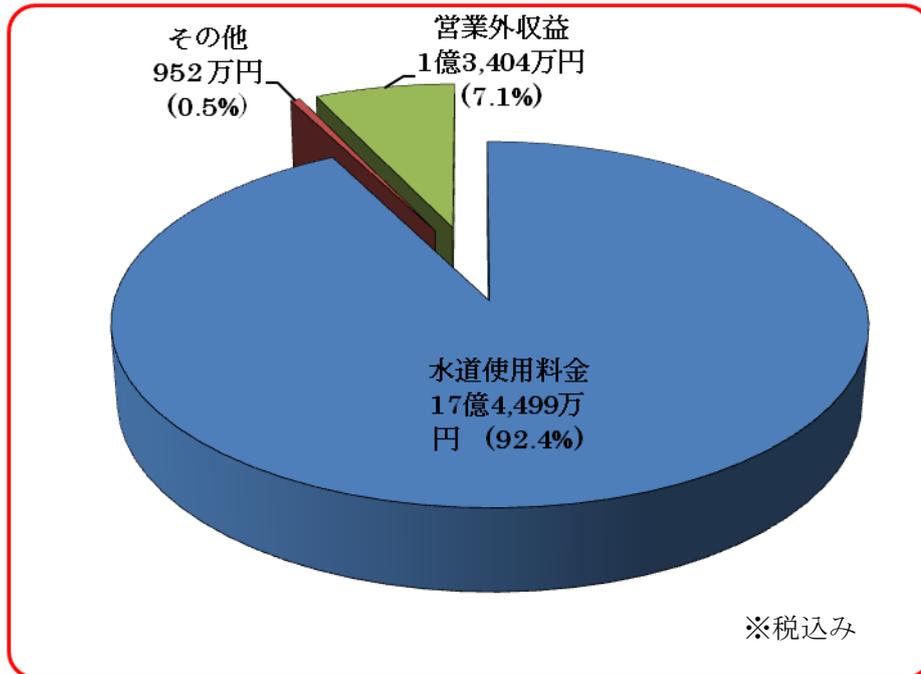


◆平成 26 年度 志摩市水道事業会計予算概要◆

水道事業の予算は、①収益的収支と②資本的収支の2本立てで構成されています。事業活動に伴う収支（収益的収支）と設備投資に伴う収支（資本的収支）に分けることで、1年間の財政状況を適切に表すためです。

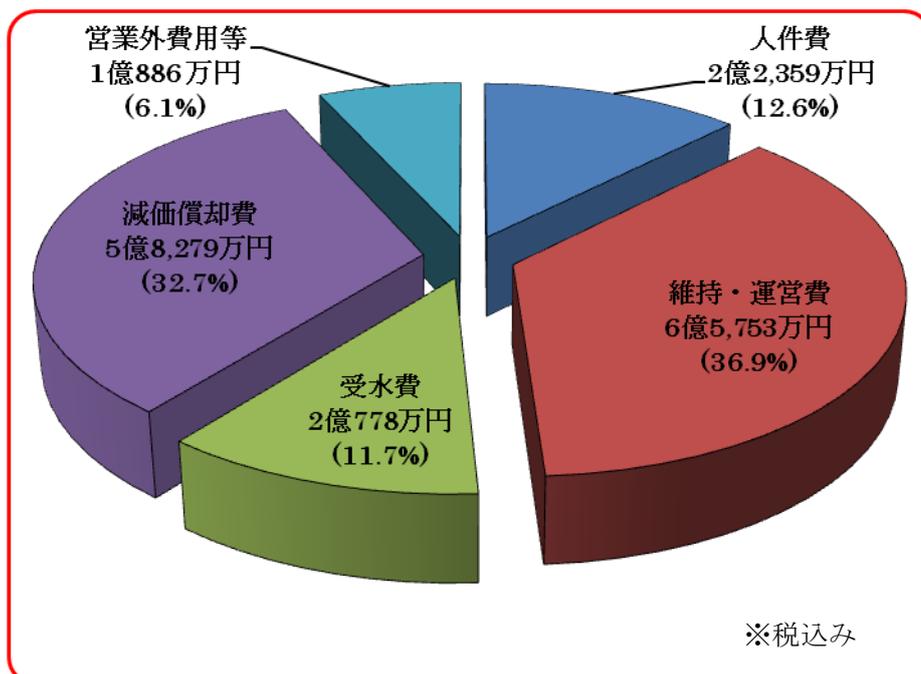
①収益的収支（1年間の事業活動における収入・支出）

収入(18億 8,855 万円)



水道使用料金…皆さんにお支払いいただく水道料金
その他…閉開栓手数料や材料売却、県からの補償金など
営業外収益…受取利息や長期前受金戻入、コピー代などのその他雑収益

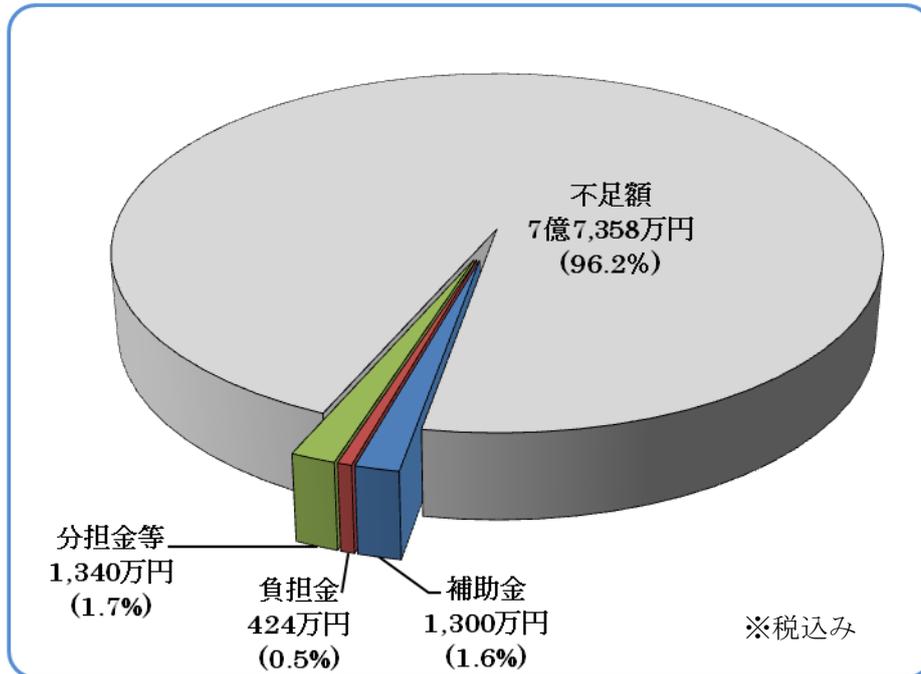
支出(17億 8,055 万円)



人件費…職員の給料や手当、法定福利費など
維持・運営費…ダムや浄水場、配水管などの施設修繕や管理、また水道料金徴収業務にかかる費用など
受水費…三重県企業庁から水(一部)を購入する費用
減価償却費…取得した固定資産を耐用年数に応じ、各年度に配分して計上した費用
営業外費用等…企業債(借入金)の支払利息や支払消費税など

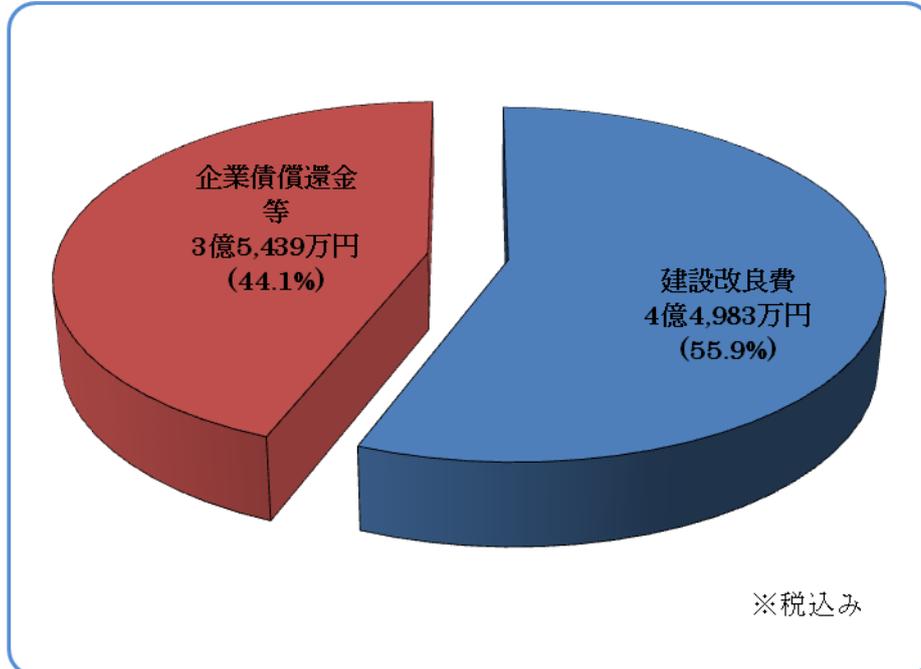
②資本的収支（施設や設備における投資的な収入・支出）

収入(3,064 万円)



補助金…国からの補助金
負担金…工事負担金や一般会計などからの負担金
分担金等…水道加入分担金や基金利息
不足額…補てん財源（資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額を、消費税の調整額や積立金、減価償却費などの損益勘定留保資金等で補てんします）

支出(8 億 422 万円)



建設改良費…送・配水管の新設や改良工事費用、管布設事業にかかる設計業務委託料、また浄水場の機械設備や水道メータなどの資産購入費用など
企業債償還金等…地方公共団体金融機構や民間の金融機関などから借りた、企業債の元金償還額や基金積立金

◆当初予算比較表◆

水道事業予算		平成 26 年度 (A)	平成 25 年度 (B)	増 減 (A)－(B)	比 較 (A)／(B)
収益的収支	収 入	18 億 8,855 万円	17 億 648 万円	1 億 2,207 万円	110.7%
	支 出	17 億 8,055 万円	16 億 4,741 万円	1 億 3,314 万円	108.1%
資本的収支	収 入	3,064 万円	3,519 万円	△455 万円	87.1%
	支 出	8 億 422 万円	10 億 6,109 万円	△2 億 5,687 万円	75.8%